

授業計画（シラバス）

<p>■科 目</p> <p style="text-align: center;"><b>臨床心理学</b></p>	<p>■講師名 近藤 卓</p>
<p>I 部 1 学年 前期 8 コマ（1 コマ 90 分授業）</p>	<p>総時間 15 時間 講義 1 単位</p>
<p>■学修概要</p> <p>臨床心理学の基本的な考え方と基礎的な知識を学ぶことを通して、自己理解を深めつつ、人と人の関係に対する理解を深める。患者の立場を理解して信頼関係を構築し、歯科衛生士として職務を果たしていくために役立つ、臨床心理学の理論と方法について理解を深める。</p>	
<p>■授業目的、到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良好な対人関係を構築するために、臨床心理学の基礎的な考え方を理解できる。</li> <li>・人間の行動を心理学的に考察し、問題行動への対応について理解できる。</li> <li>・人と人のコミュニケーションの多様性を理解し、現実の場面での人の心の動きについて理解できる。</li> </ul>	
<p>■授業方法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教科書、視聴覚教材及びパワーポイントを用いた解説</li> <li>2. 質疑応答によって理解を深め、視野を広げる対話的・主体的・能動的な学習</li> </ol>	
<p>■教科書（書籍名・出版社）</p> <p>近藤卓著『生活カウンセリング入門』大修館書店</p>	
<p>■成績評価・講義上の注意</p> <p>評価：定期試験および授業態度（話し合い等の参加、リアクションペーパー）で総合的に評価する。          注意点：受動的な受講に留まらず、自分の経験や実践に結び付けて考える能動的態度が望まれる。</p>	
<p>■実務経験</p> <p>資格・学位；臨床心理士。博士（学術）。</p> <p>所属学会；日本学校メンタルヘルス学会・理事、日本いのちの教育学会・理事長。</p> <p>経歴；東京大学大学院教育学研究科博士課程満期退学、高等学校教諭、中学校高等学校カウンセラー、ロンドン大学医学部研究員、東海大学教授、山陽学園大学教授などを経て、現在日本ウェルネススポーツ大学教授。</p>	
<p>■授業計画（講義の流れ）</p>	
1	自己紹介と授業の進め方（臨床心理学を学ぶための基本的な考え方）
2	心の成り立ちと魅力の構造（心を豊かに育てる人間関係のあり方） p8-16、p18-26
3	並ぶ関係と向き合う関係（人間関係の二つの基本形、自分を大切に思おう気持ち） p35-41
4	コミュニケーションの成り立ち（二人のコミュニケーションの仕組みとリーダーシップ） p56
5	言語表現と非言語表現（コミュニケーションを構成する二つの表現） p26-30, 41-44
6	ストレスとストレス対処（心理社会的ストレス、心的外傷後成長）
7	生活に活かす臨床心理学（カウンセリング、意識と無意識、交流分析） p138-141
8	定期試験、解答解説